



子ども家庭相談より

■ ストップ!! 子ども虐待
 ～ あなたの第一歩 ～

3月末に子ども虐待防止のためのリーフレットを配布しました。ご一読いただきましたでしょうか?

今回から、このリーフレットに書ききれなかったことなどについて補足していきますので、併せてご覧ください。

さて、子ども虐待の対応は、「私たちひとりひとりが子どもを守る」という視点に立って「できること」でできそうなことを実行すること」が理念です。

地域力(地域の支え合い)の低下が言われて久しくなります。特に子育てへの影響は深刻なものになってきました。宮参りや七五三など子どもの成長を神様に見せに行く風習は現在でも残っているように、日本社会では「子どもは神様からの授かりもの」「子どもは地域の宝」という考え方がありました。

しかし、いつの間にか子育ては家族に押しつけられ、家族内でも母親に押しつけられるよう



「まない」「寝てくれない」「飲んで(食べて)くれない」など数々の心配が現実直面にします。また病気が熱が出たり、感染症にかかったりすれば、気が動転し口口口するばかりで、育児に対する悩み、不安など、親なら誰でも経験されることと思います。そのような時は、お母さん一人で抱え込むのではなく「助けて」と周囲に相談するなど、いろいろな人との関係を作

る事が大切であり、必ず問題解決の糸口が見えてきます。

このように子育ては、お母さん一人がするのでなく、家族みんなで子育てをするという気持ちを持ってもらうことが大切です。家族が幸せな笑顔でいられる家庭でこそ、子どもが健やかに育ちます。

資源になっていくのです。「挨拶や声かけ」くらいで思わないでください。その一言が人を救うきっかけとなっているのかもしれないのです。

このようなことからわかるように、人は色々な物、施設、設備、人などに支えられて暮らしていることが改めてわかります。色々な形の人的支援がある中、それぞれの役割を少しずつ来月号から紹介していきたいと思

います。

この孤立化から抜け出るためには、今一度「地域で子育て・子育て」できる環境を整える必要があります。

保護者が折角悩んでいることを話しても、「それはあなたが悪い。もっと頑張らなさい。」「私はそうしてきたのに、どうしてあなたはできないの!」「みんなそうなんだから(我慢しなさい)。」「などと返事が返ってきてしまう。相談できなくなるところか子どもに対して「あなたのせいで、ひどいことを言われてしまった」などと思ってしまうようにならないかねえ。

おとなでもそう感じてしまうのに、相手が子どもだったらどうでしょう。

そこで、子どもの話をじっくり聴き、子どもが安心して頼れるおとなに私たち一人ひとりがなっていかなければならないでしょう。

少しでも気になる子どもや保護者を助けたら、まず「大丈夫?」と声をかけてください。それが虐待を防ぐためにできる「あなたの第一歩」になります。

(子ども家庭相談課)

地域で子育て支援 ③

■ その他の社会資源

先月は社会資源としての児童福祉施設を少し紹介しました。他にも施設資源として高島市には「カンガルー教室」があります。カンガルー教室は高島市内に住所がある方の母子通所施設です。施設では、生活訓練・集団訓練・保護者に対して家庭養育上の指導などが行われます。その他に障害児に関する関係機関団体等との連絡や協力も行われています。

よく見てみると地域には、施設資源だけでなく色々な社会資源があります。医療器具や搬送車は設備資源です。身のまわりで助けてくれる人たちは人的資源になります。普段の何気ない声かけや、相談事に乗ることが社会

現在の子育て家庭 ③

■ 育児不安とストレス

子どもは、私達大人が愛情をいっぱいかけ、健やかな成長を喜び、個々を見守りながら大切に育ててあげなければならぬと思います。しかしながら子育てには、いろいろな不安や悩みがつきまといま

す。

子どもは、いつもニコニコ笑っているとは限りません。時には「泣き止ま



●今津幼稚園

- 所在地：高島市今津町今津1650番地1
- 連絡先：☎(22)2214 ☎(22)2480
<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~imazu-kg/>
- 未就園児の園開放：毎週水曜日 9時30分～11時30分
 (来園を希望される方は事前にお電話ください)

こんにちは、今津幼稚園です。1932年に創立され、75年の歴史をもつ当園では、キリスト教精神に基づいて保育を行っております。

子ども達は、神さまから命を与えられ、愛されているかけがえのない存在です。その個性と人格をありのままに受け止め、尊重することが保育の第一歩と考えます。デイリープログラムの中には礼拝があり、子どもも教師も同じ祈りの時をもちます。家族の事やお友達の事、自然物など心にかけている事を含めて一日の守りを願い、感謝の心を育てています。

少子化と言われる現代、異年齢児が交わり生活する中で、友達の思いや気持ちに気づき、共に生きる事を学んでいます。

最近、食育が叫ばれていますが、当園ではお昼にお家の人の手作りお弁当をいただきます。大人になってもお弁当話が出てくるほど、親の愛情を感じられる一つであり、食育の原点であると思いつけています。そして、おやつには園児たちがクッキーを手作りしています。子ども達はこのクッキーが大好きです。卒園生の元気の源でもあります。

幼いこの時期に、親と子がより良い関係を築けるように毎日の保育の中で努力していきたいと思

います。

聖書：『人にしてもらいたいと思うことは、人にもしなさい』(園のモットーです。)



●はこぶね保育園 ピョピョクラブ

- 所在地：高島市安曇川町南船木470番地
- 連絡先：☎(34)0166 ☎(34)1356

みなさん、こんにちは。はこぶね保育園ピョピョクラブです。今年度も毎月(1～2回)10時から11時30分までの間、未就園のお子様を対象にした「ピョピョクラブ」を実施しています。活動内容は、親子ふれあい遊びやリズム遊び、運動遊びや製作・クッキングを楽しんだり、星まつりや運動会、秋まつり等季節の行事を園児と交流しながら楽しめるよう予定しています。

ふれあいのある場で、他の親子さんと過ごしながら嬉しい関わりや、子育てのアイデアやヒントを教え合ったり、おしゃべりをしたりなど、リフレッシュできる一時を楽しんでみませんか?

また、毎週土曜日は園庭を開放し、自由に固定遊具(ブランコや滑り台など)で遊んだり、ごっこ遊びをしたり、ちょっと一息くつろげるピョピョのお部屋もあります。

どなたでも自由にお子さん、お孫さんと参加できます。また、年度途中の参加もできますので、ぜひ一度のぞいてみて下さい。お待ちしております!



◆このコーナーに関するお問い合わせは … 子ども家庭総務課 ☎(25)8136、子ども家庭相談課 ☎(25)8117

- 子育て支援センターへの問い合わせ
- マキノ地域(マキノ児童館内) ☎27-8187
 - 今津地域(今津東保育園内) ☎22-4833
 - 朽木地域(朽木保育園内) ☎38-2070
 - 安曇川地域(古賀保育園内) ☎33-1540
 - 高島地域(高島保育園内) ☎36-0660
 - 新旭地域(大師山さくら園内) ☎25-8439